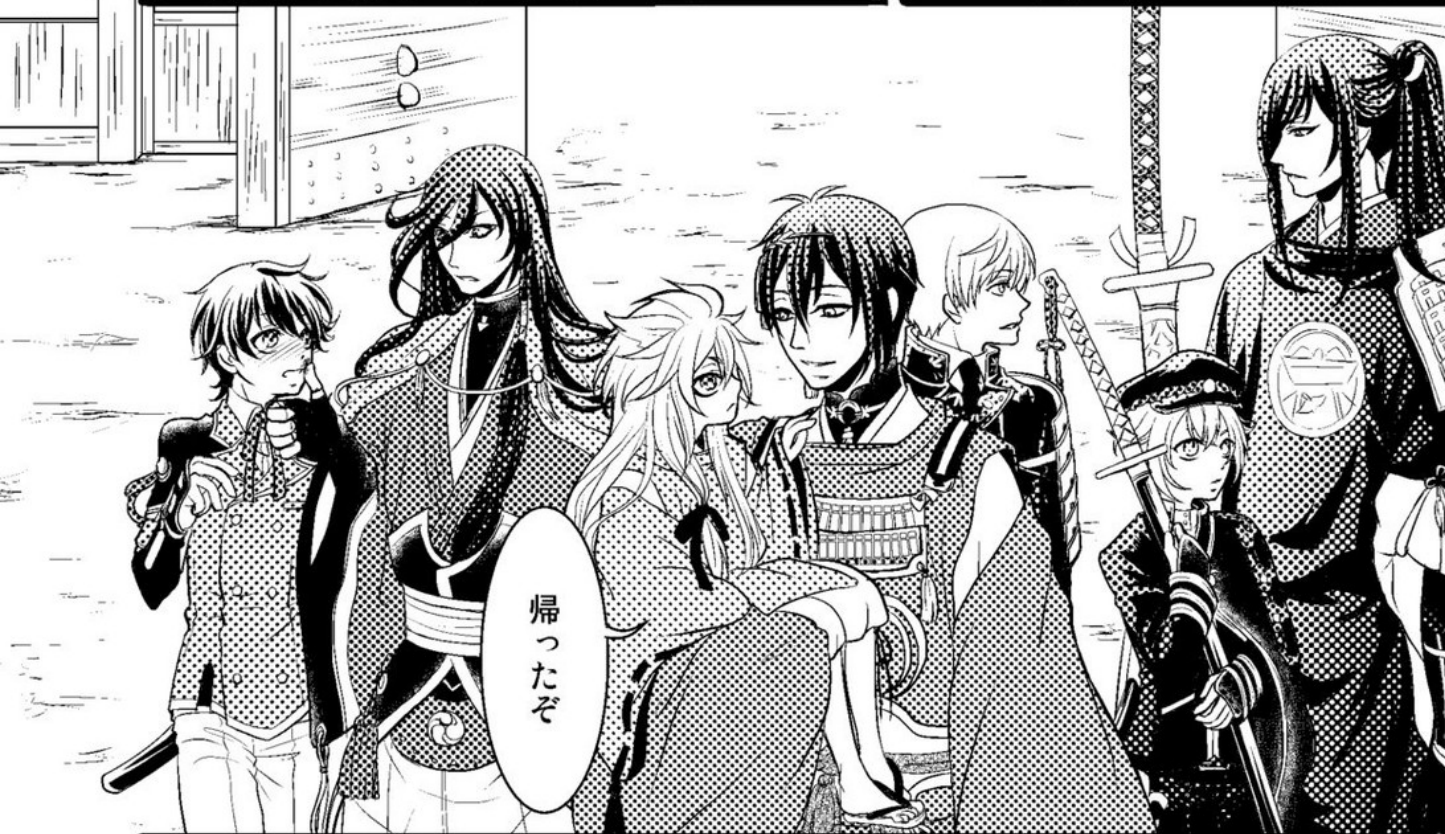
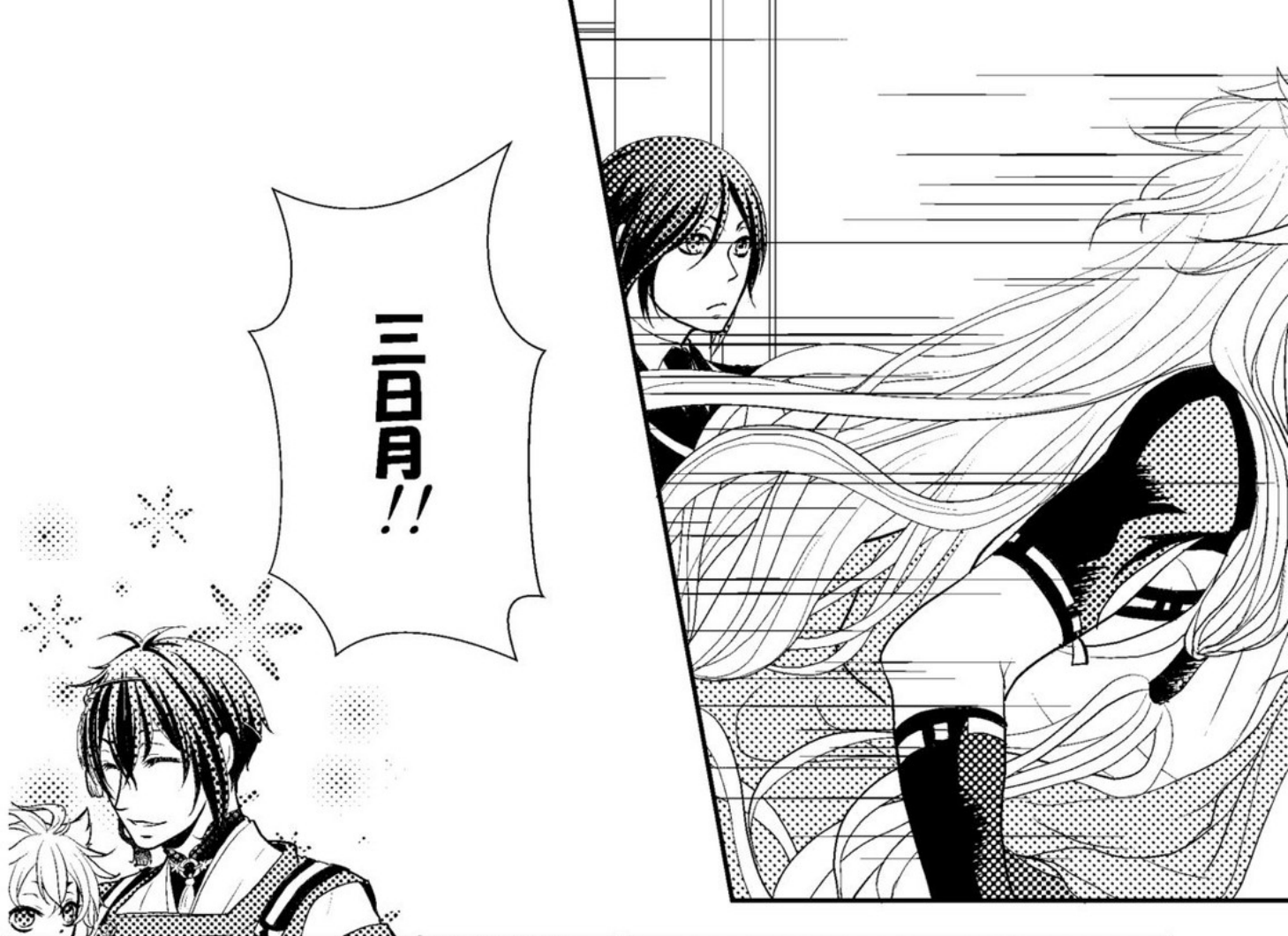




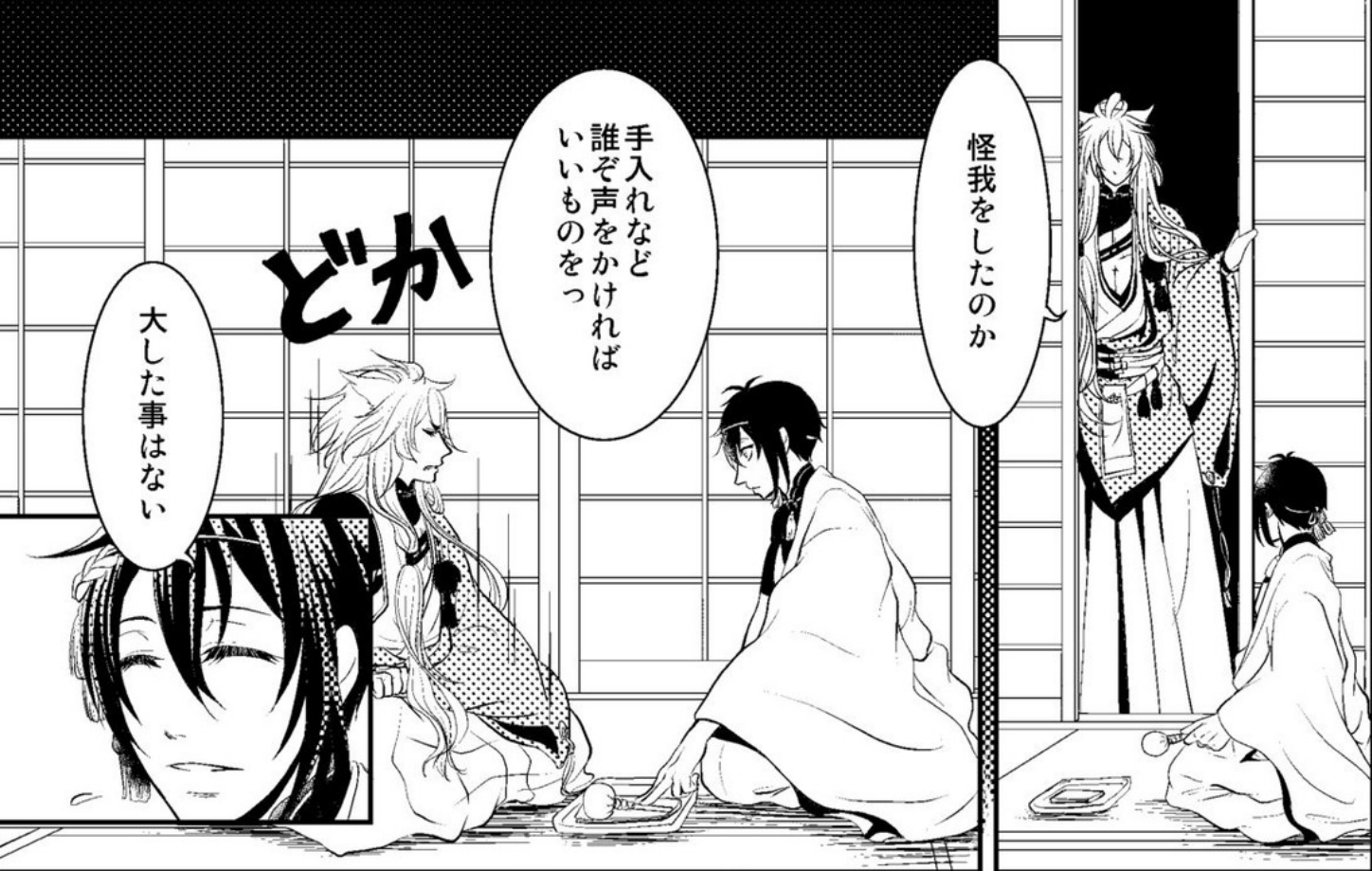
















我らはお飾りの
刀ではない

戦う定めの
刀共よ



目の中の焰は
お前と同じだ



豆狐とて
わかっておる



そう目くじらを
立てるな
お前の分身よ



お前は目先の
事に目が眩んで

あの子供を
よう見ている
おらんだろうが



ぐいっ

ぐすぐす

では

自慢の毛並みで

俺を癒してくれ



それにっ
擦り寄ってくる
豆狐はほわほわで
可愛いぞ♥

本音が
わからぬ...



俺の毛並みには
勝てんわっ

読めんやめ

ふんっ

